

英語を楽しく

文の意味を考えよう

☆ 英語を日本語に意識、日本語を英語に意識ということ



This is my first time in a wheelchair.

(SANSEIDO NEW CROWN (教科書) Lesson7 より抜粋)

Lesson 7 Wheelchair Basketball の一節の文です。車いすバスケットを見てその椅子にはじめてすわる生徒の言葉として英語で書かれています。この本の参考書の日本語は「私は車いすに乗るのは、これが初めてです。」

でした。私が、この英語の文の日本語を中学1年生の生徒徒にたずねたところ

「車いすに乗ったのは、僕の初めての体験でした？」

でした。どちらの訳がいいというのではなく。「この様な日本語を聞いて、教科書のような英文のできる事が 英語らしい表現ができるということ」と思います。

英語的発想力を

ある英語の達人が、以下のような英語学習を独力でしました。それは、

- ① 英語を日本語に訳す。
- ② 日本語に訳した言葉を、今度は英語に訳す。



つけないければいけない

すると、最初の英語のような文にならなかったそうです。そこで、何度も何度も違う英文でそれを繰り返し書いていくうちに、段々と元の英文のように日本語を英文に訳せるようになったそうです。

これはどういうことかと言いますと、その英語の達人に「英語的な発想が身についた」と言うことです。

私たち日本人は、日本人の物の見方や考え方によって英文を日本語に訳したり、日本語を英文に訳したりしがちです。すると、文には英語・米語を母国語とする人々の物の見方や考え方と合わないことが起こりがちです。その結果、日本語的な文ができてしまうのです。

先ほど英語の達人のことを書きましたが、彼は①から②を繰り返すことで、英語・米語を母国語とする人々の感覚を身に着けたのです。

○ 「車いすに乗ったのは僕の初めての体験でした？」から英語文を考えると

